令和６年度　「特色ある学校づくり対策事業」実践報告

【佐世保市立大野小学校】

所在地：佐世保市原分町1番地　　校　長：舛田　喜一郎

児童数：　677名　　学級数：　28学級

学校教育目標

学び合い、高め合い、心豊かで

たくましく生きる子どもの育成

進んで学ぶ子(知)

やさしい子(徳)

元気な子(体)

実践テーマ

学び合い、高め合い、心豊かでたくましく生きる子どもを育てる

～かかわり合いを重視した教育活動を通して～

〇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を通して
「できた」「わかった」喜びを感じさせる

〇さまざまなかかわりから学び、社会性を育成する

学力向上 ⇔ かかわり ⇔ 豊かな心

実践内容

〇「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業を通して、「できた」「わかった」喜びを感じさせる

・基礎学力の定着（学力調査による実態把握）
・「主体的・対話的で深い学び」を保障する3つの柱を軸とした授業実践
・個に応じた指導の充実

「魅力的な導入」「心に響く交流活動」「本時の学びを確かめ、次へつながる振り返り」の３つの柱を軸とした授業実践に努めました。授業の柱だてを明確にした授業実践を全職員の共通理解に基づいて展開していくことができました。更なる学力の向上を目指し、“学習規律の定着”と“支持的風土づくり”を大事にした学習指導を次年度も進めていきます。

本校の学力の実態と今年度の研修の成果を把握するために、２学期末に国語と算数の標準学力調査（３・４・５・６年生）を実施しました。今年度の研修が児童の学力をどのように向上させたのか、さらに改善すべき点は何なのか、今年度の実践に対する評価資料及び次年度の研修の方向性を考えるための資料として活用していきます。

〇さまざまなかかわりから学び、社会性を育成する

・ふれあい活動で、豊かな心を育てる　・地域と協働した取組で地域への愛情を育てる

【図書ボランティア】毎週月・水曜日の朝に読み語りを実施してもらいました。低学年へのお話会、季節に応じた図書室の装飾・掲示作成等も行っていただきました。読書に親しむ環境づくりや、読書への興味・関心を高めることができました。

【学習ボランティア】１年生を中心に授業での学習支援を行っていただきました。担任と連携しながら、個に応じた細やかな支援を行ってもらうことで、低学年時に学習する基礎基本の定着、安心して学べる雰囲気づくりができました。

【ふれあいボランティア】毎週月・木曜日の 1～3 校時後の休み時間、ふれあいルームでボランティアの方々と笑顔で交流する児童の姿をいつも見ることができました。他のボランティア活動同様、大野の地域の力を改めて感じた１年間でした。

5 年生は、知見寺中山間組合の方々の協力を得て、今年度も大豆の栽培に取り組みました。学校では学ぶこと、感じることができないことを、実体験を通して学んでいくことができました。栽培した大豆で、最後は親子での味噌づくり活動にも取り組み、食物の尊さや栽培活動の苦労や工夫、収穫の喜びを感じることができました。日本の食文化への理解はもちろん、自分たちが住む地域への愛着も深めることができました。

創立 150 周年記念事業

創立記念日である 7 月 1 日に記念集会を、12 月 1 日には来賓の方々をお招きして「創立 150 周年記念式典」を開催しました。

本校児童、地域の方々、大野中学校や佐世保西校の生徒、…みんなで大野小 150 歳のお祝いをすることができました。

また、150 周年を記念して「大野小キャラクター募集」を行いました。約 170 点の応募の中から、大野小学校の新たな仲間が生まれました。

今年度は、3つの柱を軸にした、「できた」「わかった」があふれる授業づくりを目指して、全職員で授業改善に努めてきました。学校づくりの核となる日々の授業を、より良いものにしていけるよう研修を重ね、今後も本校の学力向上を図っていきます。

また、創立 150 周年記念事業で改めて実感した「大野小の地域力の高さ」を、次年度以降も最大限生かしながら、ともに『学び合い、高め合い、心豊かでたくましく生きる子ども』の育成を図っていきたいと思います。

よろしくお願いします

大野小学校キャラクター募集
「大賞」